東海道駅伝徒歩競走が復活するといいのにな、あったら見てみたいな。そう思っている人は、一人や二人ではないはず。襷（たすき）には、一人ひとりが努力を果たすという意味があり、襷をつなぐということは、責任をつなぐという意味があり、信頼という絆を深め、チームの団結心を高めていく。駅伝と襷（たすき）には、切り離せない駅伝の伝統がある▼その襷に集ってくれた大安中学校駅伝競技部が参加したのは、桑員中学校駅伝競走大会。毎朝練習を積み重ね、本番を迎えた▼出走直前のミーティングで、総監督がこんな話をされた「勝負やぞ。自分の責任をしっかりと果しなさい。一人が１秒でも縮めることができたらそれでいい。自己ベストをめざせ」▼女子も男子も目標タイムを上回ることができた。日々積み重ねてきた努力があったから、一人ひとりが責任を果たすことができたから目標を達成することができた▼閉会式の時に大会会長が選手を労ってくれた。それ以上にうれしかったのは、サポートに回った選手を労い、運営に携わった大会関係者と応援に来て下さったすべての方に言葉をかけてくださったこと▼もっともっとうれしかったのは、運営のお手伝いをした本校陸上競技部の子どもたちを紹介し、拍手で労をねぎらっていただいたことだ▼選手たちだけでなく、すべての大会関係者の思いをのせて、色とりどりの襷がつながった。

081102-43　桑員中学校駅伝競走大会